



「花粉」の表示は機能性表示食品で初

機能性表示食品「ディアレ」を新発売 花粉、ホコリ、ハウスダスト などによる鼻の不快感を軽減します

1月24日(金)から通信販売を開始、明日1月9日(木)から予約受付開始

キューピー株式会社

キューピー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員:長南 収、以下キューピー)は、機能性表示食品「ディアレ」を1月24日(金)から新発売すると同時に、酢酸菌原料の供給ビジネスに着手します。



「ディアレ」は酢酸菌 GK-1 と GABA を配合したサプリメントです。酢酸菌 GK-1 は、花粉、ホコリ、ハウスダストなどによる鼻の不快感を軽減することが報告されています。鼻の不快感の原因物質として「花粉」の表示が認められた機能性表示食品は「ディアレ」が初めてです。

市販のお酢にはほとんど含まれていない酢酸菌

酢酸菌は、お酢を作るときに欠かせない存在で、アルコールからお酢の成分である酢酸を作る菌の総称です。通常は、お酢の製造中にろ過されて取り除かれてしまいます。キューピーはマヨネーズなどの原料の食酢を、グループ会社のキューピー醸造(株)で製造していることから、酢酸菌そのものの研究開発も進めてきました。

酢酸菌に見いだした可能性、社内公募制度で商品化

2016年、酢酸菌にはお酢作り以外に大きな可能性があることを突き止め、社内公募制度「Kewpie Start up!」(当時の名称は「Try! Kewpie」)の採択テーマ第1号商品として、飲む人のための「よいとき※」を発売しました。今回発売する「ディアレ」は、2017年度の同採択テーマとして開発を進めてきた案件です。同じ酢酸菌をテーマにしながら、「よいとき」とは異なる切り口で健康に寄与する商品化を目指してきました。(※よいとき:酢酸菌酵素を配合したサプリメント)

花粉やホコリ、ハウスダストなどによる鼻の不快感を覚える人は、日本のみならず欧米を中心に増加しています。キューピーは、より多くの人々の健康的な生活に貢献したいという思いから、自社商品にとどまらず、さまざまな形態で酢酸菌を摂取できる状態にしていきたいと考えています。とくに、相乗効果が期待される“乳酸菌”商品を扱う企業への原料供給など、新たな展開も視野に入れていきます。

キューピーは今後も、理念に掲げる「世界の食と健康に貢献するグループ」をめざして、おいしさの提供はもちろん、健康に寄与する素材の研究を進めていきます。

「ディアレ」の概要は以下の通りです。

1. 商品名・内容量・価格・賞味期間:

ブランド	商品名	内容量	参考小売価格	賞味期間
キューピー	ディアレ	7日分 14粒	税抜:1,000円 税込:1,080円	36ヵ月
		30日分 60粒	税抜:3,500円 税込:3,780円	

2. 出荷日:

2020年1月24日(金) (予約受付は1月9日(木)から)

3. 商品特徴:

- ・酢酸菌 GK-1 と GABA を配合した、機能性表示食品です。
(届出番号 E407)
- ・花粉、ホコリ、ハウスダストなどによる鼻の不快感を軽減することが報告されている酢酸菌 GK-1 と、仕事や勉強による一時的な精神的ストレスや疲労感を軽減する機能があることが報告されている GABA を配合しています。
- ・鼻の不快感に疲労やストレスが関与している可能性が高いことから、GABA を配合しました。



4. 販売ルート:

キューピーグループの通販サイト「キューピーアヲハタネットショップ」(下記)を中心に販売。

- ◆電話 : 0120-0365-11 (受付時間 : 9:00~21:00/年中無休)
- ◆URL : <http://www.blueflag.co.jp>

5. 販売目標:

1億円 (小売ベース/年間換算)

酢酸菌の原料としての可能性:

- ・機能性表示食品制度に対応した「酢酸菌 GK-1 (G. hansenii GK-1)」の供給が可能。(届出番号 E407)
- ・加工適性が高い。(耐熱性、ほぼ無味無臭、死菌のため製造ラインの汚染防止)
- ・乳酸菌との相乗効果が期待される。(学術データあり)